

# 2017年と2018年度岩木健康増進プロジェクト健診に ご参加いただいた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 口腔内環境と睡眠の関係に関する縦断研究

## 研究の目的

睡眠は生活する上で必ず必要なもので良質な睡眠は生活の質を向上させることは日常経験することです。実は睡眠のメカニズムはよくわかっていないことが多くあります。歯数は睡眠時間と関係しているとの報告はありますが、睡眠の質と口腔との関係はわかっていません。そこで本研究では歯数、歯ぎしり、顎関節症状、ストレスが睡眠の質とどのような関係にあるかを明らかにすることが目的です。

研究実施期間： 実施許可日～2025年3月31日

対象となる方： 2017年と2018年に岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

## 利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

以下の情報を研究責任者である小林 恒の責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。

.....  
先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発(承認番号:2021-030,2018-012)」において2017年と2018年に取得された下記のデータ。

2017年 2018年

個人調査票 (ID、性別、年齢、身長、体重)

健康調査票 (BDHQ データ、喫煙歴、運動習慣、アルコール摂取量、睡眠について) 歯科データ (歯数、う蝕、歯周病分類 3、顎関節症状)、歯科アンケート (口腔乾燥自覚、歯ぎしりの有無、顎関節症状)

Personal ID (2017年と2018年)

.....  
具体的には歯数を19歯以下、20歯以上、歯周病の有無、顎関節症状の有無で2つのグループに分け、それぞれのグループの睡眠時間と睡眠の質スコアを統計を持ち知恵比較します。次に他に睡眠に関係しそうな因子(年齢、お酒、身長体重等)の影響も考慮して睡眠に影響を与える因子を見つけ出しますさらに、2017年と2018年ともに健診に参加した住民の睡眠の質の変化と口腔内環境との関連を統計学的に検討する予定です。

なお、本研究で利用する情報は、先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発(承認番号:2020-046-4,2020-046-1,2020-046-5,

2021-166-3, 2023-007-1)』で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録された情報です。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

研究への利用に同意いただけない場合には、「情報利用提供停止願い」をご提出ください。受領後、その方の試料・情報を対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない方 / その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

本件連絡先	弘前大学大学院医学研究科 歯科口腔外科学講座 教授・小林 恒 住所：〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5127 Email：wako@hirosaki-u.ac.jp
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス 研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205